



RUNE NEWS VOL.25

こんにちは！ルネの新商品情報やプロモーション活動など、最新情報をお届けする『RUNE NEWS』。営業活動にもお使いいただける情報をご紹介します。みなさまからのフィードバックもいただくと嬉しいです。



TOPICS

★上野動物園に待望の赤ちゃんパンダ誕生★

上野動物園の人気者ナンバーワン、ジャイアントパンダのシンシンが6月12日に待望の赤ちゃんを出産しました！とても小さな150gほどの赤ちゃんパンダですがどうか元気にすくすくと育ててもらいたいと日本全国がこのニュースに喜び、注目していますね！パンダは夢や希望を与えてくれる動物として誰からも愛されています。12月の公開が今から待ち遠しいですね。そんなパンダを世界で初めてキャラクター化したのが内藤ルネでした。上野動物園にランランとカンカンが来日してパンダブームが日本に巻き送る1年前の1971年のことでした。

ルネ自身は「パンダという動物をどこで初めて知ったのかは覚えていませんが、知った途端にこれは絶対に形にしなければいけないと、強く思いました。大熊猫というだけで、もちろん実物を見たこともなければ、猫なんだか熊なんだかわからない。どんな大きさかということもです。それで、ロンドン動物園まで実物を見に行きました。」と語っています。ルネ自身もアニメルシリーズの中でひとしおの愛着をパンダに抱いていました。

ロンドンの動物園で初めて実際のパンダを見て、大胆にも2頭身にパンダをデザインし、目元には、まつ毛を足したり、頬にチークを入れたりしました。そして有名なのは、より可愛らしく描く為に本当は白いシッポを黒くデフォルメしたりしてキャラクター化しました。世界中の多くの人々が「パンダのシッポは黒い」と思い込んでいるのは、実はルネの功罪でした。

ルネパンダは、ほのぼのと遊んだり、電話をかけたりと色々な表情で可愛らしく擬人化されており、ルネ自身も何枚描いたかわからないというほど、たくさんのデザインと、グッズが誕生しました。発表当時、渋谷の東急百貨店本店の1階にあった「ルネブティック」にはルネパンダグッズを求める人々が開店前から長い列を作っていたというエピソードも残っています。

弊社に対しても、早くもルネパンダに関するお問い合わせが届いています。これから一気にパンダブームが訪れることと思います。是非、この機会にルネパンダの商品化をご検討ください！！



愛らしいパンダの親子もたくさん描いています。



ルネパンダの指示書と商品化された陶器。

